

# 最期まで目一杯生きる

— 在宅緩和ケアの現場から —

1400人の看取りに関わった在宅緩和ケア医師が、最期まで目一杯生きる患者や患者を支える家族の姿を、写真や映像をとおして伝えます。

定員  
200名  
参加費  
無料

## 日時・会場

2019年

2月1日 金 13:30-15:00

高崎市総合福祉センター2階 たまごホール

(〒370-0065 群馬県高崎市 末広町115-1 ☎027-370-8825)

## 講師

萬田 緑平 先生 (緩和ケア萬田診療所 院長)



### 「最期まで目一杯生きる」

病気は老化の段階に名前を付けたものに過ぎない  
罹患するのではなく老化していくって事だ  
誰でも歳をとるから必ず臓器が老化していつか使いものにならなくなる  
心筋梗塞も脳卒中も癌も急にならない。ゆっくりなる  
気がつかないだけ  
急にくるもの 知らないものは怖い辛い  
知っていればさほど辛くない怖くない  
病気は急に来ない 必ず来ることだから考えたい  
大抵の医療、治療は延命治療 命を先送りにする手段  
それが大切かどうかはその人の人生観 死生観次第  
本人が望めば必要な治療  
望まないと辛い延命治療 死なないように、出来るだけの事を…  
これ以上先送りに出来ませんでした 残念です  
日本では人生は失敗に終わる事が約束されている  
私は失敗の手伝いはもう嫌だ  
人生を死から逆算して上手に生きて 人生「成功」に終わって  
欲しい その手伝いをする  
勿論、自分の人生も「成功」で終わらせたい (萬田緑平)

### 【講師経歴】

平成 3年3月 群馬大学医学部卒業  
平成 4年4月～平成20年3月  
群馬大学第一外科に所属 県内外の病院外科勤務  
平成20年4月～平成29年3月  
緩和ケア診療所・いっば 勤務  
平成29年6月～ 緩和ケア 萬田診療所 院長

### 【出版物】

「穏やかな死に医療はいらない」朝日出版2016.11  
「家に帰ろう」徳間書店2013.10  
「世界一『らく』ながん治療」朝日新聞出版2012.2

お申込み  
お問い合わせ

高崎市医療介護連携相談センター南大類

☎027-395-0102

FAX 027-395-0147

平成31年2月1日（金） 開催  
「最期まで目一杯生きる」

**参加申込書**

【申込〆切】平成31年1月25日（金）まで

FAX送信先 027-395-0147（送信状不要）  
高崎市医療介護連携相談センター南大類【担当】高林

	お名前	お電話番号
1		
2		
3		

\* 代表者のお電話番号のみご記入ください。



- \* 駐車場は高崎市総合福祉センター駐車場をご使用ください。
- \* 駐車券は1階総合受付にて処理いたします。
- \* 【公共交通機関】高崎市内循環バスぐるりん等をご利用ください。

▲【市民向け公開講座】会場案内図